
堀場製作所へ USiZE を基盤とした DR アウトソーシングサービスの提供を開始 ～目標復旧ポイント 15 分と目標復旧時間最短 4～5 時間以内の遠隔地 DR を実現～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 社長執行役員 最高執行責任者:谷原 徹、以下 SCSK)は、株式会社堀場製作所(本社:京都市南区、代表取締役会長兼グループ CEO:堀場 厚、以下 堀場製作所)における遠隔地 DR(災害復旧)のアウトソーシングサービスの提供を 2018 年 8 月から開始しています。稼働開始からこれまで、DR データ同期の可用性は 100%、目標復旧ポイント(RPO)15 分の遵守率 99.98%を達成しています。

1. 背景

自動車の性能試験・開発をはじめ、分析・計測機器やシステム開発を「HORIBA ブランド」で日米欧アジアの 27 カ国に提供するグローバル企業である堀場製作所は、各国で個別運用していた基幹業務システム ERP を本社の IT 基盤へ集約し、グローバル全体の基幹業務システムを安定的に稼働させる方法として、SCSKのクラウドサービス「USiZE」(ユーサイズ)によるコロケーションとオペレーションを含めた IT アウトソーシングを行っています。

堀場製作所では、数々の自然災害の発生やビジネスのグローバル化による BCP(事業継続計画)への意識の高まりを背景に、災害によるシステム停止リスクが HORIBA グループ全体に波及するリスクを低減するため、遠隔地サイトを活用した DR 対策を検討していました。

このたび、SCSKの関東・関西圏のデータセンター上にある「USiZE」を基盤とし、有事の際にはSCSK単独での DR システムへの切り替えおよび稼働後の運用を行う体制を整備し、高度な RTO/RPO をクリアする高信頼の DR のサービス提供を開始しました。

2. 特長

(1) 目標復旧ポイント(RPO) 15分、目標復旧時間(RTO) 最短4～5時間以内を設定
医療分野のシステムで求められる条件を基準に、RPOとRTOを設定。

(2) 「使える DR」実現のための定期的な DR サイト稼働確認

災害発生時、現実的に機能する DR サイトを実現するため、半期に 1 度、数週間、DR サイトを実稼働した運用テストを実施。

(3) DR サイトへSCSK単独による切り替え

DR サイトに堀場製作所の社員を常駐させることなく、メインサイトのデータセンターから DR サイトのデータセンターへの切り替え・立ち上げを、SCSKスタッフのみで実施するアウトソーシング体制を整備。

3. インタビュー記事のご紹介

本リリースの詳細となるインタビュー記事を同時に公開しております。併せてご覧ください。

詳細はこちら : http://www.scsk.jp/sp/usize/case/image/case_horiba.pdf

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社

netX データセンター事業本部 クラウドサービス部 小林

TEL:03-5859-4629

E-mail: usize-info@ml.scsk.jp

【報道関係お問い合わせ先】

SCSK株式会社

広報部 栗岡

TEL:03-5166-1150

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。